

SABO NEWS LETTER

第 117 号【発行日】平成 25 年 4 月 30 日（火）【発行】（一社）全国治水砂防協会

目 次

1. 目次・行事予定 1
2. 国土交通省砂防部長よりご挨拶 2
3. 国土交通省砂防部組織概要（H25.4.1 現在） 5
4. 国土交通省砂防部配置図（H25.4.1 現在） 6

行 事 予 定

（国土交通省砂防部）

- 5/21 直轄砂防事務所長会議（中央合同庁舎三号館十階 共用会議室 A）
全国砂防主管課長会議（中央合同庁舎三号館十階 共用会議室 A）

（全国治水砂防協会）

- 5/9 監事会（砂防会館本館 特別会議室）
理事会（砂防会館別館 霧島会議室）
5/21 評議員会（砂防会館別館 六甲会議室）
代表参与会（砂防会館本館 特別会議室）
参与会（砂防会館別館 穂高会議室）
直轄砂防関係事務所長連絡会（砂防会館別館 立山会議室）
賛助会員情報連絡会議（砂防会館別館 霧島会議室）
5/22 第 77 回通常総会（砂防会館別館 利根会議室）

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

一般社団法人 全国治水砂防協会

住所：〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

電話：03-3261-8386 FAX：03-3261-5449 E-mail：kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください。

<http://www.sabo.or.jp/>

国土交通省砂防部長よりご挨拶

会員の皆様へ

新年度が始まりました。砂防部も新たな陣容で頑張ってお参ります。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今年の4月は天候が不順で、爆弾低気圧なども発生し、時ならぬ大雨、強風に驚かされました。また、淡路島で震度6、三宅島で震度5強、東北地方でも震度5弱の地震が起こり、浜松市天竜区では茶畑で地すべりが起こるなどの現象が今もなお生じております。被災されました方々には心からお見舞ひ申し上げます。

特に、現在進行している天竜区春野町門島地すべりにつきましては、浜松市、静岡県、中部地方整備局が連携しながら24時間体制で対応に当たっております。つくばにある土木研究所からは地すべり専門家が県の要請を受け、現地調査を行い、対策を提言いたしました。大事なことは人災を出さないこと、地すべり災害を拡大しないことです。復旧・復興はその後の対応になります。

地すべりは土砂災害の中でも比較的わかりにくく対応が難しい災害です。門島地すべりにつきましては、引き続き関係機関が連携しながら必要な対策をしっかりとってまいります。早く終息させて地域の皆様に安心してもらいたいとそんな思いで頑張っております。

気候変動や地震活動の活発化で、いつどこでどのような災害が起こるかわかりません。土砂災害も病気と同じで医者（専門家）が症状（現地の状況）をみて対応を判断するのが一番安心です。気になることがございましたら、いつでもご相談くださいませ。

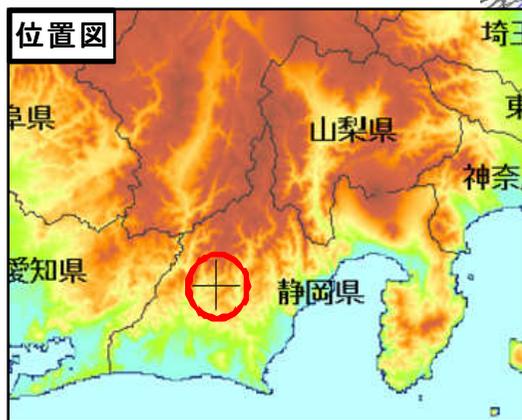
砂防部は合同庁舎3号館2階にあります。国土交通省にお越しの際は、砂防部長室にお立ち寄りくださいませ。地域のお話を聞かせていただければうれしく思います。砂防事業は地域のお役に立てる事業です。地域振興に役立てていただけるような事業を展開していければと常々考えております。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

一つお知らせです。前砂防部長の南さんですが、北海道大学へ特任教授として4月から赴任いたしております。新たに国土保全学講座を担当されます。防災関係の講演会や防災教育の講師など、機会がありましたら是非お声おかけくださいませ。

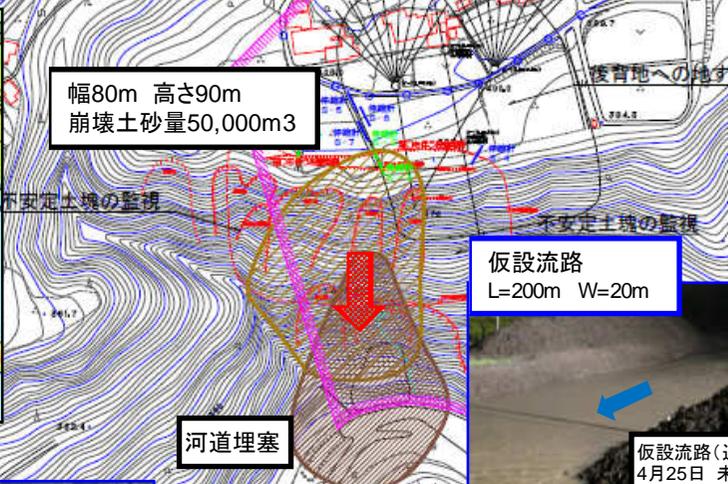
最後になりましたが、皆様方のご健勝とそれぞれの地域のますますのご発展をお祈りいたしております。

静岡県浜松市天竜区春野町杉「門島地区」の地すべり(平成25年4月29日現在)

- 3月22日 地すべりの変状確認 → 4月19日に変状が増大
- 4月21日23時50分 6世帯24名に避難勧告 → 継続中、これまでに人的・家屋被害なし
- 4月23日4時20分頃 **地すべり崩落**(幅約80m 高さ約90m 崩壊土砂量5万m³)崩落土砂で杉川の河道は約8割埋塞
- 4月23日 静岡県からの要請により地すべり専門家の派遣及び照明車、衛星通信車の配備
- 4月23日9時30分 静岡県が仮設流路の開削に着手 → 4月24日0時30分完成(L=200m、W=20m)、補強工事実施中
- 4月25日14時 関係機関(静岡県、浜松市、中部地方整備局、警察)からなる情報連絡会の開催
- 4月25日22時13分 5回目の崩落発生(上流側約30m、崩壊土砂量1万m³)新たな河道閉塞なし
- 4月26日18時 中部地整「門島地すべり緊急支援チーム」を設置、現地にテックフォース職員を常駐
- 4月26日21時16分 6回目の崩落発生(下流側約40m、崩壊土砂量1万m³) → 大きな崩落は収束の見込み

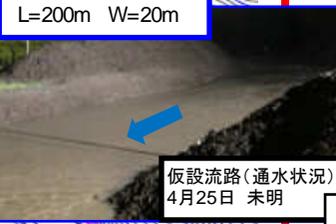


幅80m 高さ90m
崩壊土砂量50,000m³



【国土交通省による支援状況】

土砂災害専門家による技術指導



地上SAR(開口型合成レーダー)の設置



照明車



リアルタイムで斜面を監視



土砂災害専門家の派遣について

土砂災害が発生した現場において、各研究機関の専門家を派遣し、発生状況の把握及び今後の対応についての技術指導や自衛隊や消防などの救出活動時における山腹崩壊等による二次被害防止についての技術指導等を実施。平成24年度は33回（延べ78名）派遣。

専門家の派遣状況（平成24年度）

派遣日程	都道府県	市町村など	要請者	国総研	土研
4月11日	山形県	大蔵村	東北地整		3
4月14日	新潟県	糸魚川市	新潟県		4
4月18日	新潟県	糸魚川市	新潟県		2
4月23日	新潟県	三条市	新潟県		4
4月25日	山形県	大蔵村	山形県		1
4月28日	新潟県	三条市	新潟県		3
5月9日	山形県	大蔵村	東北地整		1
5月14日	山形県	大蔵村	山形県		2
5月17日	長野県	小谷村	長野県	1	3
5月21日	新潟県	上越市板倉区	新潟県		4
5月25日	千葉県	富津市	千葉県道事務所		2
6月7日	山形県	大蔵村	山形県		2
6月25日	奈良県	五條市	紀伊山地砂防事務所		2
6月28日	新潟県	上越市板倉区	新潟県		1
6月30～7月1日	鹿児島県	肝属郡肝付町	鹿児島県	1	2
7月5日～6日	大分県	由布市	大分県	1	1
7月5日	福岡県	久留米市	福岡県		1
7月13日～15日	熊本県	阿蘇市、南阿蘇市	熊本県	1	2
7月13日～14日	熊本県	阿蘇市、南阿蘇市	熊本県	1	2
7月16日～17日	福岡県	八女市星野町	福岡県		2
7月26日	熊本県	阿蘇市、南阿蘇市	九州地方整備局		1
7月27日～28日	大分県	五木市	九州地方整備局	2	1
8月10日	鳥根県	出雲市	鳥根県		2
8月17日	滋賀県	大津市	滋賀県	1	2
8月17日	京都府	宇治市	近畿地方整備局	1	2
8月23日	宮城県	栗原市	東北地整		2
9月6～7日	秋田県	仙北市	東北地整		2
9月11日	愛媛県	西条市	西条市	1	1
10月2日	宮城県	栗原市	東北地整	1	1
10月2日	奈良県	吉野郡十津川村	近畿地整	1	1
11月26日	新潟県	上越市板倉区	新潟県		3
11月29日	福島県	会津若松市	福島県		3
12月11日	福岡県	八女市	九州地方整備局		1
合	計			12	66

7/5～6 滋賀県大津市石山外畑町



大分県・由布市への技術指導

今後の警戒避難態勢等に関する地元自治体への土砂災害専門家による技術指導状況

7/13～7/14 熊本県阿蘇地方



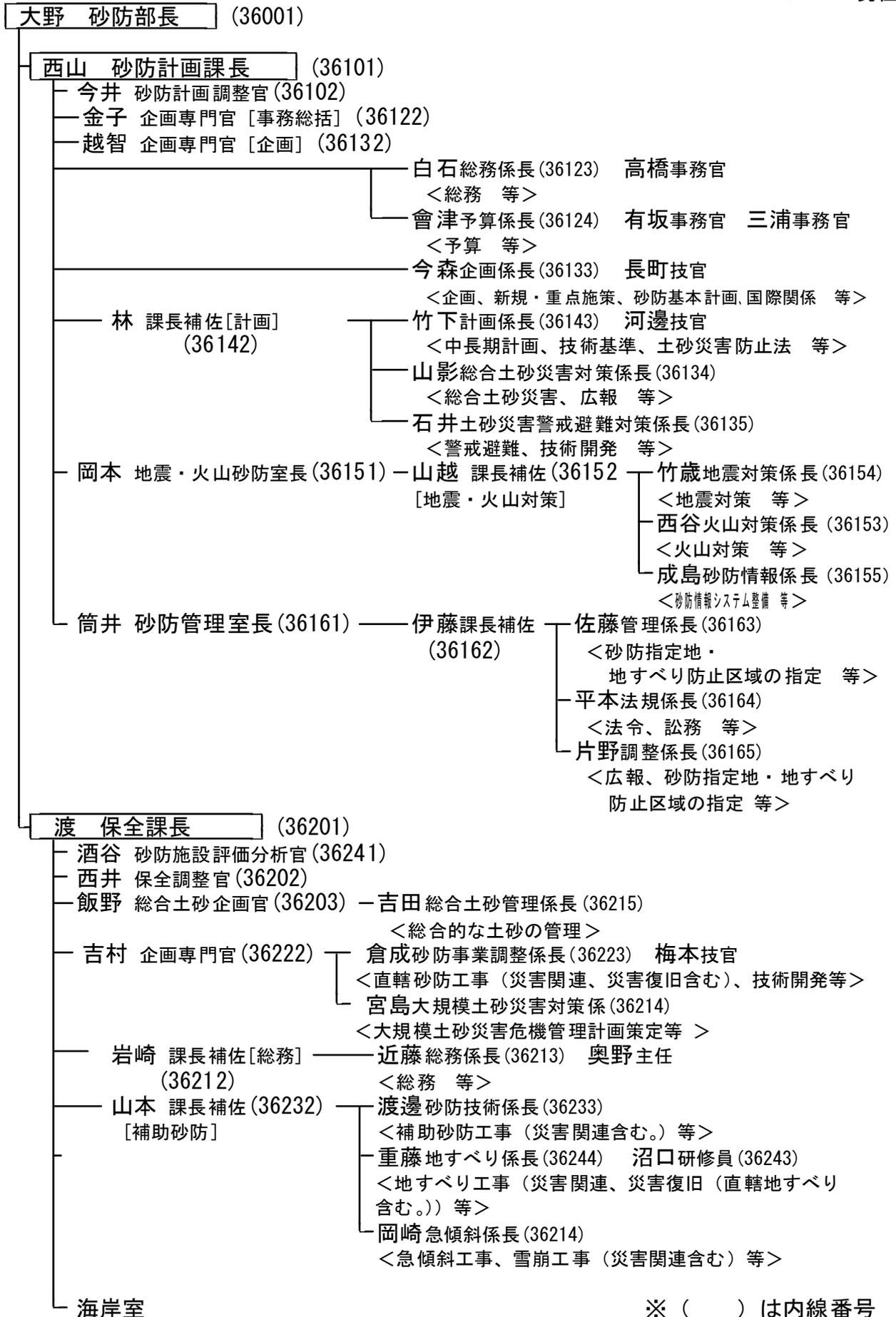
行方不明者の搜索のための自衛隊・警察等への土砂災害専門家による技術指導(熊本県阿蘇市)



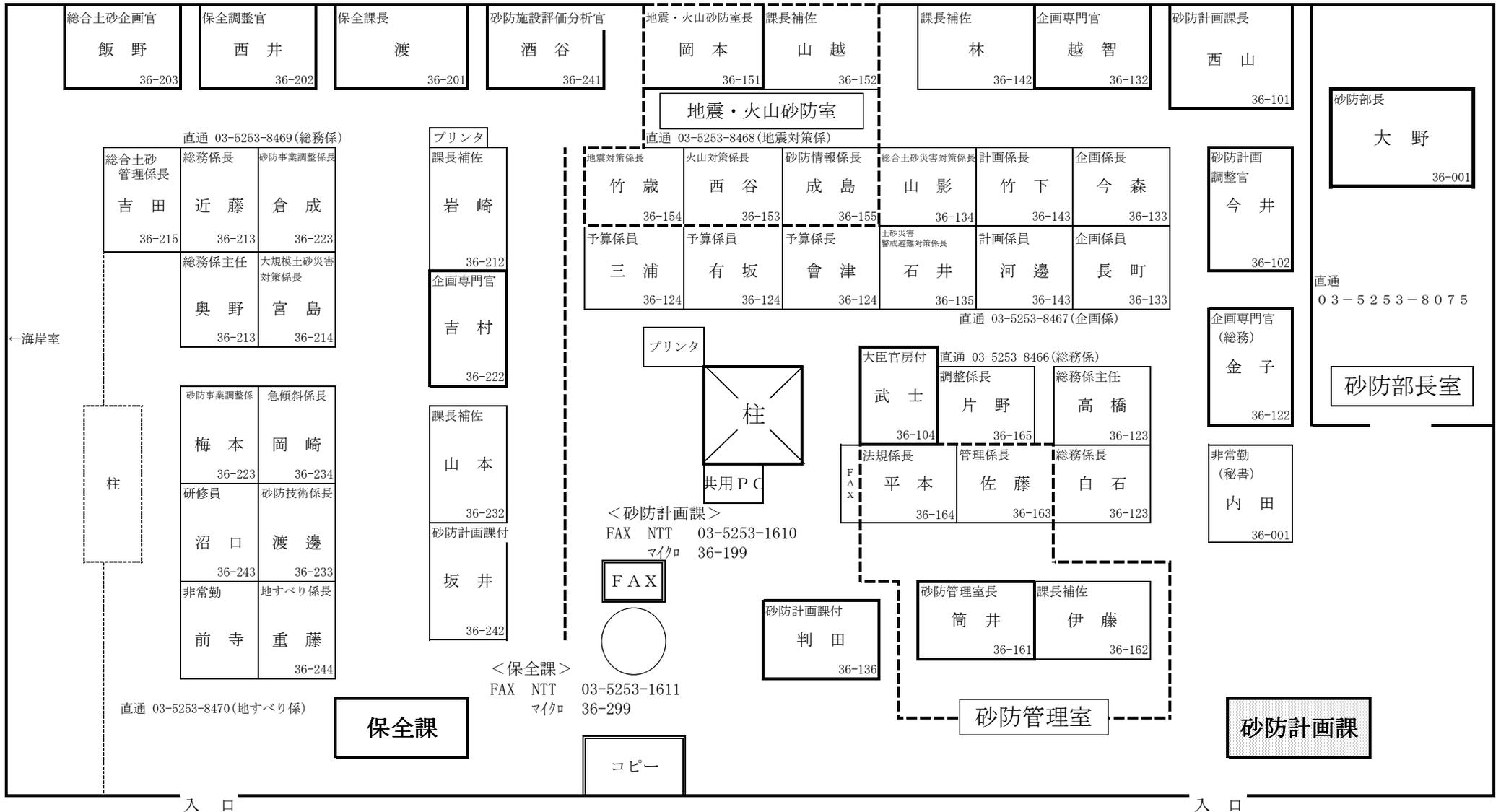
今後の警戒避難態勢等に関する地元自治体への土砂災害専門家による技術指導(熊本県南阿蘇村)

国土交通省砂防部組織概要

H25. 4. 1現在



※ () は内線番号



砂防部配置図

〒100-8918 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
代表 03-5253-8111

平成25年 4月 1日現在